

SONY

COLOR CAMERA BLOCK

EVI-400/401

EVI-400DR/401DR

Command

List

(Ver. 1.01) — Japanese —

Table of Contents

EVIカメラ VISCA™/RS-232C	1
COMMAND LIST	8

本コマンドリストをもとに作成したRS-232Cコントロールソフトウェアの動作により生じたお客様のハードウェアおよびソフトウェアの不具合、損害についてソニー（株）は保証いたしませんのであらかじめご了承ください。

— EVIカメラ VISCA™/RS-232C —

VISCA™ (ビスカ) はソニーが開発したコンシューマカムコーダーなどを制御するプロトコルです。製品により、使用できるコマンドが異なりますので別紙の製品別コマンドリストを併せてご参照ください。

なお、EVI-400/401/400DR/401DRにおいては、従来のEVIカメラとは一部仕様が追加および変更されます。

■ VISCA™の概要

VISCA™ではコンピューターなどコマンドを出す側をコントローラー、EVIカメラなどコマンドを受ける側を周辺機器と呼びます。EVIカメラはそれが一つの周辺機器となります。EVI-400/401/400DR/401DRのVISCA™ではRS-232Cに準拠した通信と、それとは電圧仕様の異なるダイレクトと呼ばれる通信を採用し、1台のコントローラーに1台のEVIカメラを接続することができます。RS-232Cのパラメーターは下記のとおりです。

- 通信速度 : 9600bps
- データ長 : 8ビット
- スタートビット : 1ビット
- ストップビット : 1ビット
- パリティなし

XON/XOFFやRTS/CTSなどを使ったフローコントロールは行いません。

周辺機器内部の接続は図1のように一方通行のリングになっており、メッセージは各周辺機器を通過してコントローラーに戻るようになっています。ネットワーク上の各機器にアドレスがついており、コントローラーのアドレスは0、周辺機器であるEVIカメラは1となります。コントローラーがネットワークの初期化作業の中でアドレスコマンドを送ることによりアドレスが自動設定されます。

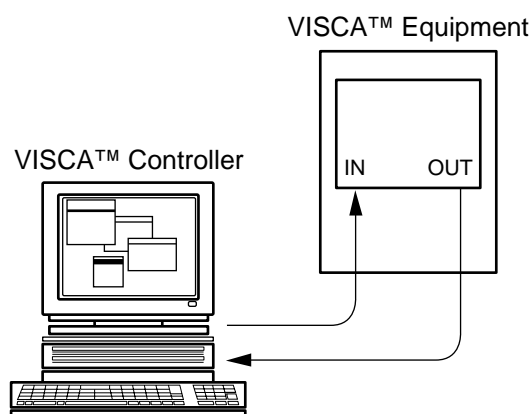


図1. VISCA™ネットワークの構造

コントローラーからの制御中はVISCA™ INのDTR入力 (コントローラーのS出力) はHに設定してください。

* “VISCA™” はソニー (株) の商標です。

EVIカメラ VISCA™/RS-232C

RS-232Cとシリアル通信接続

● Apple Macintosh™との接続例

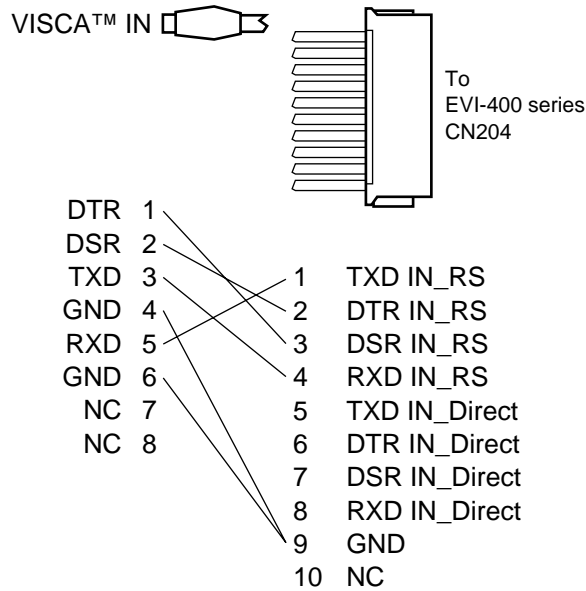


図2. VISCA™接続 (Mini DIN-8)

● IBM PC/AXシリーズ等のD-SUB9シリアルポートの接続例

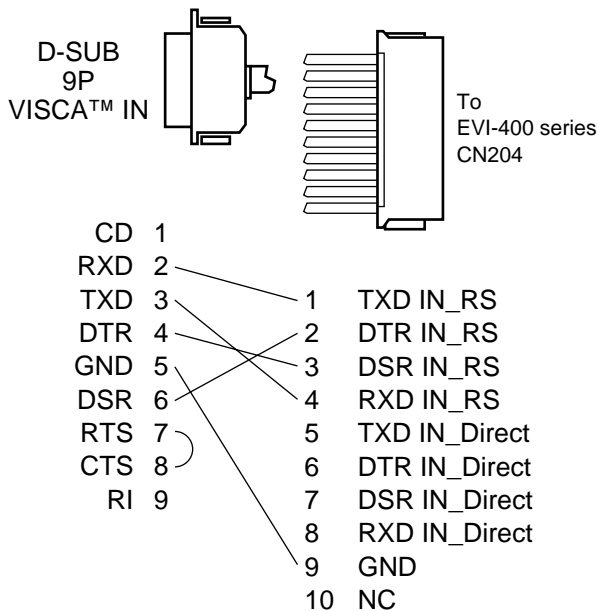


図3. VISCA™接続 (D-SUB 9P)

● NEC PC9801シリーズ, 富士通FM-TOWNSシリーズ等のD-SUB25シリアルポートの接続例

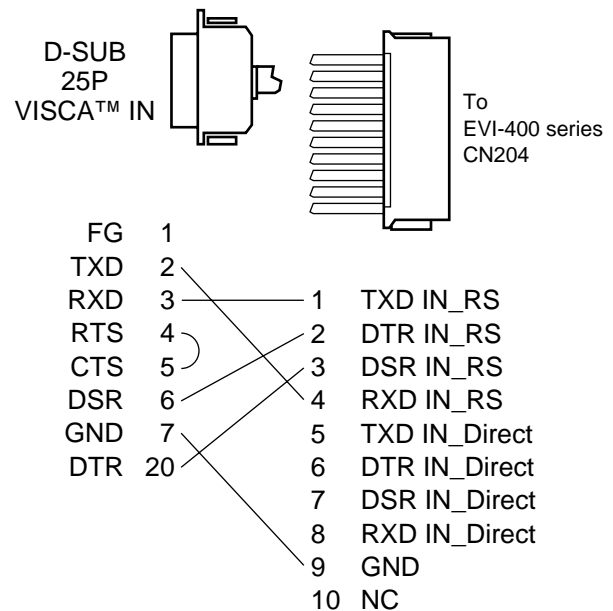


図4. VISCA™接続 (D-SUB 25P)

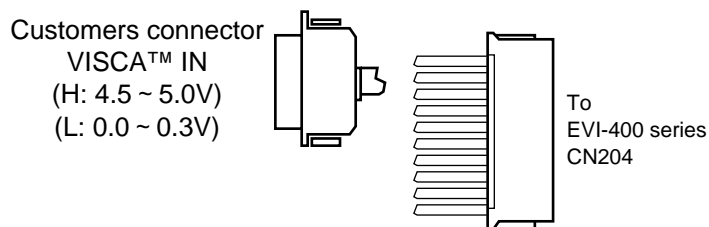
* “Macintosh™” は米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。

EVICAMERA VISCA™/RS-232C

■ ダイレクトシリアル通信接続

● ダイレクトシリアル通信の接続例

VISCA™ INコネクタはユーザーの仕様に合わせて選択してください。



		1	TXD IN_RS
		2	DTR IN_RS
		3	DSR IN_RS
		4	RXD IN_RS
RXD (Direct Level)	1	5	TXD IN_Direct
DSR (Direct Level)	2	6	DTR IN_Direct
DTR (Direct Level)	3	7	DSR IN_Direct
TXD (Direct Level)	4	8	RXD IN_Direct
GND (Direct Level)	5	9	GND
		10	NC

図5. VISCA™接続 (ユーザー仕様)

■ VISCA™の通信形式

◇ VISCA™パケットの構造

VISCA™通信の基本単位をパケットと呼びます(図6)。パケットの最初のバイトはヘッダーと呼び、差し出しと宛先のアドレスが入っています。例えば、アドレス0のコントローラーからアドレス1のEVIカメラへ送るパケットのヘッダーは16進数で81Hとなります。コマンドリスト表ではヘッダーを8Xとしてありますので、Xの部分にEVIカメラのアドレス1を入れてください。また、アドレス1のEVIカメラからの応答パケットのヘッダーは90Hとなります。

一部のEVIカメラ設定用コマンドは一度に全ての機器に対して送ることができます(ブロードキャスト)。ブロードキャストの場合はヘッダーを16進数で88Hとします。

ターミネーターはFFHでパケットの終わりを示します。

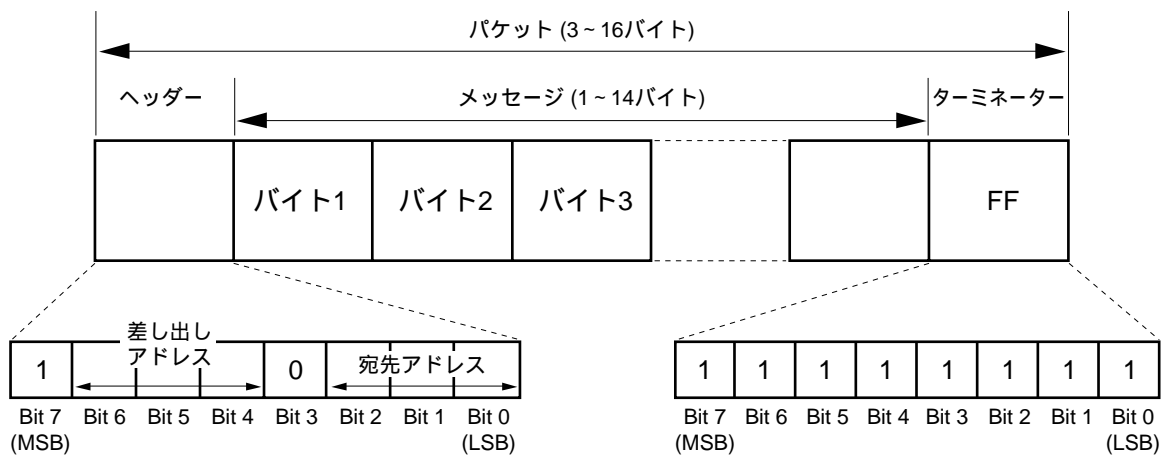


図6. パケットの構造

◇ コマンドと問い合わせ

コマンド (Command) : EVIカメラに動作の指示をします。

問い合わせ (Inquiry) : EVIカメラの状態などを調べるのに使用します。

	Command Packet	Note
Inquiry	8X QQ RR ... FF	QQ = Command/Inquiry, RR = category code*
*QQ = 01 (Command), 09(Inquiry)		
*RR = 00 (Interface), 04 (camera 1), 06 (Pan/Tilter), 07 (Camera 2)		
*X = 1: EVIカメラのアドレス		

EVIカメラ VISCA™/RS-232C

◇ コマンドと問い合わせに対する応答

ACKメッセージ：コマンドを受け取ったときEVIカメラが返します。問い合わせの場合、ACKメッセージは返されません。

完了メッセージ：コマンドや問い合わせを実行終了したときEVIカメラが返します。コマンドが問い合わせの場合は、パケットの3バイト目以降に問い合わせに対する応答データが入ります。ACKメッセージが省略された場合、ソケット番号には0が入ります。

	Reply Packet	Note
Ack	X0 4Y FF	Y = socket number
Completion (commands)	X0 5Y FF	Y = socket number
Completion (Inquiries)	X0 5Y ... FF	Y = socket number
X = 9: EVIカメラのアドレス + 8		

エラーメッセージ：コマンドや問い合わせ命令を実行できないとき、または実行に失敗したときは、完了メッセージのかわりにエラーメッセージを返します。

Error Packet	Description
X0 6Y 01 FF	Message length error (>14bytes)
X0 6Y 02 FF	Syntax Error
X0 6Y 03 FF	Command buffer full
X0 6Y 04 FF	Command cancelled
X0 6Y 05 FF	No socket (to be cancelled)
X0 6Y 41 FF	Command not executable (time out)
X = 1: EVIカメラのアドレス、Y = ソケット番号	

◇ ソケット番号

EVIカメラにコマンドメッセージを送ったときは、完了メッセージかエラーメッセージが戻ってくるのを待ってから次のコマンドメッセージを送るようにするのが普通です。しかし、より高度な使い方に対応するため、EVIカメラはコマンド用のバッファ（メモリー）を4組持っていて、実行中のコマンドを含めて4つまでのコマンドを受け取れるようになっています。EVIカメラはコマンドを受け取ったとき、どちらのコマンドバッファを使ったかをACKメッセージのソケット番号で知らせます。完了メッセージやエラーメッセージにもソケット番号がついているので、どちらのコマンドが終了したのかを知ることができます。コマンドバッファが4つとも使われているときでも、EVIカメラ管理用コマンドと一部の問い合わせメッセージは実行可能です。

これらのコマンドや問い合わせに対してはACKメッセージが返されず、ソケット番号0の完了メッセージのみが返されます。

EVIカメラ VISCA™/RS-232C

◇ コマンド実行中止

コマンドを送ってから取り消したいときはIF_Clearコマンドを送ります。4つのコマンドを送った後そのうち1つだけを取り消したいときは、キャンセルメッセージを使います。

	Cancel Packet	Note
Cancel	8X 2Y FF	Y = socket number
X = 1: EVIカメラのアドレス、Y = ソケット番号		

このコマンドに対してはCommand cancelledのエラーメッセージが返されますが、動作異常を示すものではありません。コマンドがキャンセルされたメッセージです。

EVIカメラ VISCA™/RS-232C

VISCA™機器設定用コマンド

EVIカメラの制御を始める前には必ずAddressコマンドとIF_Clearコマンドをブロードキャストで送ってください。

◇ VISCA™ネットワーク管理用

Address : 周辺機器のアドレスの設定をします。ネットワークを初期化するときと、下記のネットワークチェンジメッセージを受け取ったときに使用します。

Network Change : ネットワーク内の機器が取り外されたり追加されたりしたとき、周辺機器からコントローラに送られます。このメッセージを受け取ったときはアドレスを再設定する必要があります。

	Packet	Note
Address	88 30 01 FF	Always broadcasted.
Network Change	X0 38 FF	
	X = 9: EVIカメラのアドレス + 8	

◇ VISCA™インターフェース・コマンド

IF_Clear : EVIカメラ内のコマンドバッファをクリアし、実行中の命令を中断します。

	Command Packet	Reply Packet	Note
IF_Clear	8X 01 00 01 FF	X0 50 FF	
IF_Clear (broadcast)	88 01 00 01 FF	88 01 00 01 FF	
	X = 1: EVIカメラ Boardのアドレス (Inquiry packetの場合)		
	X = 9: EVIカメラ Boardのアドレス + 8 (reply packetの場合)		

◇ VISCA™インターフェース・問い合わせ

IF_DeviceTypeInq: VISCA™インターフェースに関する情報を戻します。

Inquiry	Inquiry Packet	Reply Packet	Description
IF_DeviceTypeInq	8X 09 00 02 FF	Y0 50 GG GG HH HH JJ JJ KK FF	GGGG = Vender ID (0001: Sony) HHHH = Model ID JJJJ = ROM revision KK = Maximum socket # (04)

X = 1: EVIカメラのアドレス (Inquiry packetの場合)

Y = 9: EVIカメラのアドレス + 8 (reply packetの場合)

COMMAND LIST

EVI-400/401/400DR/401DRコマンドリスト (1/3)

Command Set	Command	VISCA™ Packet	Comments
AddressSet	broadcast	88 30 01 FF	制御を始める前には必ずIF_ClearコマンドとAddress setコマンドをブロードキャストで送ってください。
IF_Clear	broadcast	88 01 00 01 FF	
CommandCancel		8x 2Z FF	Zはソケット番号。0~3
CAM_Power	On	8x 01 04 00 02 FF	カメラの主電源がONになっている場合、Power Save Modeにできる。
	Off	8x 01 04 00 03 FF	
CAM_Zoom	Stop	8x 01 04 07 00 FF	
	Tele (Standard)	8x 01 04 07 02 FF	
	Wide (Standard)	8x 01 04 07 03 FF	
	Tele (Variable)	8x 01 04 07 2Z FF	Z: ズームスピード = 2 (低速) ~ 7 (高速)
	Wide (Variable)	8x 01 04 07 3Z FF	
	Direct	8x 01 04 47 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZは0000 (Wide) から03FF (Tele) まで
	D-Zoom On	8x 01 04 06 02 FF	デジタルズームON/OFF
	D-Zoom Off	8x 01 04 06 03 FF	
	D-Zoom Direct	8x 01 04 46 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZ = 0000 (x1) から 00FF (x2)
CAM_Focus	Stop	8x 01 04 08 00 FF	マニュアルフォーカスモード。 (調整の必要があるときはManualにしてからFar/NearあるいはDirect駆動する。)
	Far	8x 01 04 08 02 FF	
	Near	8x 01 04 08 03 FF	
	Far (Variable)	8x 01 04 08 2Z FF	Z: フォーカススピード = 2 (低速) ~ 7 (高速)
	Near (Variable)	8x 01 04 08 3Z FF	
	Auto focus on	8x 01 04 38 02 FF	
	Manual focus on	8x 01 04 38 03 FF	
	Auto/Manual	8x 01 04 38 10 FF	
	Direct	8x 01 04 48 0p 0q 0r 0s FF	
			pqrs = 1000 (無限遠) ~ 9FFF (至近)
CAM_AF_Mode	Zoom Trigger AF On	8x 01 07 50 02 FF	ズームポジションが変わると合焦動作を始め、設定時間後に終了する。
	Interval AF On	8x 01 07 50 03 FF	合焦時間と合焦動作のインターバル時間を任意設定する。
	Onepush trigger	8x 01 07 51 05 FF	Manual focus時、トリガーコマンドによって設定時間の合焦動作を行う。
	Focusing TimeSet	8x 01 07 52 0Z 0Z FF	ZZ: 合焦時間, 01 (0.2sec.) ~ FF (51sec.) (1step = 0.2sec.)
	Interval TimeSet	8x 01 07 53 0Z 0Z FF	ZZ: インターバル時間, 01 (1sec.) ~ FF (255sec.) (1step = 1sec.)
CAM_AFSensitivitySet	AF Sens Normal	8x 01 07 54 00 FF	AF感度をNormal/Lowに選択する。
	AF Sens Low	8x 01 07 54 01 FF	
CAM_WB	Auto	8x 01 04 35 00 FF	ホワイトバランス設定。Autoは光源に自動的に追従する。
	Indoor mode	8x 01 04 35 01 FF	Indoor/Outdoorは出荷時固定値。
	Outdoor mode	8x 01 04 35 02 FF	OnePushはTriggerを出したときに強制的に白に引き込み、次のTriggerがくるまでその値を保持する。
	OnePush mode	8x 01 04 35 03 FF	
	OnePush trigger	8x 01 04 10 05 FF	
CAM_ATW_Condition	Normal	8x 01 07 55 00 FF	ATWの引き込み範囲をノーマル/屋内固定/屋外固定に選択する。
	Indoor use	8x 01 07 55 01 FF	
	Outdoor use	8x 01 07 55 02 FF	
CAM_AE	Full Auto	8x 01 04 39 00 FF	自動露光モード。アイリス、ゲインが自動的に変わる。
	Manual	8x 01 04 39 03 FF	アイリス、ゲイン、シャッターをそれぞれ設定できる。
	Shutter priority	8x 01 04 39 0A FF	シャッター優先露光モード。シャッターが固定となる。
	Iris priority	8x 01 04 39 0B FF	アイリス優先露光モード。シャッターが自動で調整される。
	Bright mode	8x 01 04 39 0D FF	固定露光モードを選択する。

COMMAND LIST

EVI-400/401/400DR/401DRコマンドリスト (2/3)

Command Set	Command	VISCA™ Packet	Comments
CAM_Bright	Reset	8x 01 04 0D 00 FF	固定露光モードが選択されると、その時点でのアイリス、ゲイン、シャッターが固定され、UP/DOWNコマンドで3dB/stepの増減ができる。
	Up	8x 01 04 0D 02 FF	
	Down	8x 01 04 0D 03 FF	
CAM_AE_Gain	Normal	8x 01 07 56 00 FF	AGCの最大ゲインを選択する。
	High	8x 01 07 56 01 FF	
CAM_SpotAESet	Area Normal	8x 01 07 57 00 FF	中央に重みづけをしたAE。
	Area Spot	8x 01 07 57 01 FF	
CAM_ExpCmpnst	Reset	8x 01 04 0E 00 FF	露出補正。明るめ、暗めに調整する。 1stepが0.5EV.
	On	8x 01 04 3E 02 FF	
	Off	8x 01 04 3E 03 FF	
	Up	8x 01 04 0E 02 FF	ZZZZ = FFF9 ~ 0007, +/- 7steps
	Down	8x 01 04 0E 03 FF	
	Direct	8x 01 04 4E 0Z 0Z 0Z 0Z FF	
CAM_Shutter	Reset	8x 01 04 0A 00 FF	電子シャッター調整。AE_Manual, Shutter_Priorityのとき有効。
	Up	8x 01 04 0A 02 FF	
	Down	8x 01 04 0A 03 FF	
	Direct	8x 01 04 4A 0Z 0Z 0Z 0Z FF	
CAM_Iris	Reset	8x 01 04 0B 00 FF	アイリス調整。AE_Manual, Iris_Priorityのとき有効。
	Up	8x 01 04 0B 02 FF	
	Down	8x 01 04 0B 03 FF	
	Direct	8x 01 04 4B 0Z 0Z 0Z 0Z FF	
CAM_Gain	Reset	8x 01 04 0C 00 FF	ゲイン調整。AE_Manualのときのみ有効。
	Up	8x 01 04 0C 02 FF	
	Down	8x 01 04 0C 03 FF	
	Direct	8x 01 04 4C 0Z 0Z 0Z 0Z FF	
CAM_Memory	Reset	8x 01 04 3F 00 0Z FF	カメラの状態を記憶、読み出す、プリセットメモリー。 Z = 0 ~ 4 (5ポジション)
	Set	8x 01 04 3F 01 0Z FF	
	Recall	8x 01 04 3F 02 0Z FF	
CAM_KeyLock	Off	8x 01 04 17 00 FF	RS-232Cコントロールとカメラ本体の操作ボタンを有効/無効にする
	On	8x 01 04 17 02 FF	
CAM_IDWrite	On	8x 01 04 22 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZ = 0000 ~ 00FF
CAM_Date/TimeSet	Set	8x 01 07 29 0p 0p 0q 0q 0r 0r 0s 0s 0t 0t FF	pp = year (19pp, 20pp), qq = month, rr = day, ss = hour, tt = minute
CAM_DateDisplay	On	8x 01 07 2a 02 FF	日付画面表示
	Off	8x 01 07 2a 03 FF	
CAM_TimeDisplay	On	8x 01 07 2b 02 FF	時間画面表示
	Off	8x 01 07 2b 03 FF	
CAM_IDDisplay	Off	8x 01 07 39 00 FF	
	On (LeftUp)	8x 01 07 39 01 FF	
	On (RightUp)	8x 01 07 39 02 FF	
	On (LeftDown)	8x 01 07 39 03 FF	
	On (RightDown)	8x 01 07 39 04 FF	
DCOutSet	Set	8x 01 07 60 0W 0Z 0Z FF	出力電圧: 0 ~ 4.9V W: 0 ~ 1, Z: 00 ~ FF
UserEEPROMSet	Set	8x 01 7D 10 0W 0Z 0Z FF	EEPROMのアドレスをユーザー設定用に開放。 W: 0 ~ F, Z: 00 ~ FF

COMMAND LIST

EVI-400/401/400DR/401DRコマンドリスト (3/3)

Command Set	Command	VISCA™ Packet	Comments
Character	Set	8x 01 07 62 NN PP QQ RR SS TT UU VV WW ZZ FF	10ケタの数字, アルファベットおよび記号を、モニター画面に設定および表示できる。
Character_Display	Off	8x 01 07 63 00 FF	
	On (LeftUp)	8x 01 07 63 01 FF	
	On (RightUp)	8x 01 07 63 02 FF	
	On (LeftDown)	8x 01 07 63 03 FF	
	On (RightDown)	8x 01 07 63 04 FF	
V-LockMode	Auto	8x 01 07 30 00 FF	
	Internal	8x 01 07 30 01 FF	
	Auto/Internal	8x 01 07 30 10 FF	
VDPhaseSet	0 degree	8x 01 07 3A 00 FF	
	180 degree	8x 01 07 3A 01 FF	
	0/180 degree select	8x 01 07 3A 10 FF	
VDPhaseFineSet	Stop	8x 01 07 3B 00 FF	Z: 1 ~ 7 W: 0 = +, 1 = - Z: VD位相, 00 ~ 70 (NTSC), 00 ~ 80 (PAL) (度)
	Up	8x 01 07 3B 02 FF	
	Down	8x 01 07 3B 03 FF	
	Up (step)	8x 01 07 3B 2Z FF	
	Down (step)	8x 01 07 3B 3Z FF	
	Direct	8x 01 07 3C 00 0W 0Z 0Z FF	
V-LockDataReset	Reset	8x 01 07 37 FF	
V-LockDataWrite	Write	8x 01 07 38 FF	VD位相調整値をEEPROMに記録する。

COMMAND LIST

問い合わせコマンド (1/2)

Inquiry	Packet Inq	Packet Reply	Description
CAM_PowerInq	8x 09 04 00 FF	Y0 50 02 FF	On
		Y0 50 03 FF	Off
CAM_ZoomPosInq	8x 09 04 47 FF	Y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Zoom Position
CAM_D-ZoomPosInq	8x 09 04 46 FF	Y0 50 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZ: D-Zoom Position
CAM_FocusModelInq	8x 09 04 38 FF	Y0 50 02 FF	Auto
		Y0 50 03 FF	Manual
CAM_FocusPosInq	8x 09 04 48 FF	Y0 50 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZ: Focus Position
CAM_AF_ModelInq	8x 09 07 50 FF	Y0 50 00 FF	Auto Focus Mode
		Y0 50 01 FF	Manual Focus
		Y0 50 02 FF	Zoom Trigger AF Mode
		Y0 50 03 FF	Interval AF Mode
CAM_FocusingTimeInq	8x 09 07 52 FF	Y0 50 0Z 0Z FF	ZZ = 合焦時間 (01 ~ FF)
CAM_IntervalTimeInq	8x 09 07 53 FF	Y0 50 0Z 0Z FF	ZZ = インターバル時間 (01 ~ FF)
CAM_AFSensitivityInq	8x 09 07 54 FF	Y0 50 00 FF	Normal
		Y0 50 01 FF	Low
CAM_WBModelInq	8x 09 04 35 FF	Y0 50 00 FF	Auto
		Y0 50 01 FF	Indoor mode
		Y0 50 02 FF	Outdoor mode
		Y0 50 03 FF	OnePush mode
CAM_AWB_ConditionInq	8x 09 07 55 FF	Y0 50 00 FF	Normal
		Y0 50 01 FF	Indoor use (屋内固定)
		Y0 50 02 FF	Outdoor use (屋外固定)
CAM_AEModelInq	8x 09 04 39 FF	Y0 50 00 FF	Full Auto
		Y0 50 03 FF	Manual
		Y0 50 0A FF	Shutter priority
		Y0 50 0B FF	Iris priority
		Y0 50 0D FF	Bright mode
CAM_AEGainInq	8x 09 07 56 FF	Y0 50 00 FF	Normal
		Y0 50 01 FF	High
CAM_SpotAEInq	8x 09 07 57 FF	Y0 50 00 FF	Area Normal
		Y0 50 01 FF	Area Spot
CAM_ECMModelInq	8x 09 04 3E FF	Y0 50 02 FF	On
		Y0 50 03 FF	Off
CAM_ECPosInq	8x 09 04 4E FF	Y0 50 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZ = ExpCompensate
CAM_ShutterPosInq	8x 09 04 4A FF	Y0 50 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZ: Shutter Speed
CAM_IrisPosInq	8x 09 04 4B FF	Y0 50 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZ: Iris Position
CAM_GainPosInq	8x 09 04 4C FF	Y0 50 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZ: Gain Position
CAM_MemoryInq	8x 09 04 3F FF	Y0 50 0Z FF	Z: Position Recall No.
CAM_KeyLockInq	8x 09 04 17 FF	Y0 50 02 FF	On
		Y0 50 03 FF	Off
CAM_IDInq	8x 09 04 22 FF	Y0 50 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZ = Camera ID
CAM_IDDisplayInq	8x 09 07 39 FF	Y0 50 00 FF	Off
		Y0 50 01 FF	On (LeftUp)
		Y0 50 02 FF	On (RightUp)
		Y0 50 03 FF	On (LeftDown)
		Y0 50 04 FF	On (RightDown)

COMMAND LIST

問い合わせコマンド (2/2)

Inquiry	Packet Inq	Packet Reply	Description
CAM_VersionInq	8x 09 00 02 FF	Y0 50 UU UU VV VV WW WW ZZ FF	UUUU = Vender ID (0001) VVVV = Model ID WWWWW = ROM version ZZ = Max. socket#
CAM_VideoSystemInq	8x 09 06 23 FF	Y0 50 00 FF	NTSC
		Y0 50 01 FF	PAL
CAM_SerialNoInq	8x 09 06 24 FF	Y0 50 0Z 0Z 0Z 0Z 0Z FF	ZZZZZZ = Serial No.
VDPPhaseInq	8x 09 07 3C FF	Y0 50 0V 0W 0Z 0Z FF	V = 0: 0°, 1: 180° W = 0: +, 1: - ZZ = VD Shift NTSC: 00 ~ 70, PAL: 00 ~ 80 (度)
DCOutInq	8x 09 07 60 0W FF	Y0 50 0Z 0Z FF	ZZ = Data (00 ~ FF), W = Address (0 ~ 1)
DCInInq	8x 09 07 61 0W FF	Y0 50 0Z 0Z FF	ZZ = Data (00 ~ FF), W = Address (0 ~ 1)
UserEEPROMInq	8x 09 7D 10 0W FF	Y0 50 00 00 0Z 0Z FF	W = Address (0 ~ F) ZZ = Data (00 ~ FF)
Character_Display_PosInq	8x 09 07 63 FF	Y0 50 00 FF	Off
		Y0 50 01 FF	On (LeftUp)
		Y0 50 02 FF	On (RightUp)
		Y0 50 03 FF	On (LeftDown)
		Y0 50 04 FF	On (RightDown)

◇ Continues Position Reply (データ連続出力)

Inquiry	Packet Inq	Packet Reply	Description
ContinuesPosReply D-Zoom/Zoom/Focus	On	8x 01 7D 02 00 02 FF	VV = D-Zoom Position WWW = Zoom Position ZZZZ = Focus Position
	Off	8x 01 7D 02 00 03 FF	
		Y0 Y0 07 7D 02 00 0V 0V 0W 0W 0W 0Z 0Z 0Z 0Z FF	
ContinuesPosReply Shutter/Iris/Gain	On	8x 01 7D 02 01 02 FF	VV = Shutter Speed WW = Iris ZZ = Gain
	Off	8x 01 7D 02 01 03 FF	
		Y0 07 7D 02 01 0V 0V 0W 0W 0Z 0Z FF	
IntervalTimeSet		8x 01 7D 02 7F 0Z 0Z FF	

EVI-400/401
EVI-400DR/401DR

ソニー株式会社

コミュニケーションシステムソリューションネットワークカンパニー
B & Pカンパニー イメージセンシングプロダクツ営業部

〒243-0021 神奈川県厚木市岡田 4-16-1 Tel: (046) 227-2345 Fax: (046) 227-2347

Sony  <http://www.sony.co.jp/ISPJ/>

仕様は、予告なく変更される場合がありますが、ご了承下さい。

99D